宮古支部 通信

「第9回ビーチクリーンアップ」

宮古支部では、9月２８日（土）に全国労働衛生週間に向けての取り組みとして第9回ビーチクリーンアップ活動を行い、93名が参加しました。

渡真利宮古支部長の『台風接近で作業も大変だと思いますが皆で協力し、ごみを拾い集めてほしい。』との主催者代表挨拶と井上宮古労働基準監督署長からの『清掃、かたづけは安全衛生管理の基本的な取り組みになります。皆さん協力して頑張りましょう。』との激励のあいさつの後、雨天の中、ビーチや周辺道路沿いに落ちたごみを拾い集めました。

八重山支部 通信

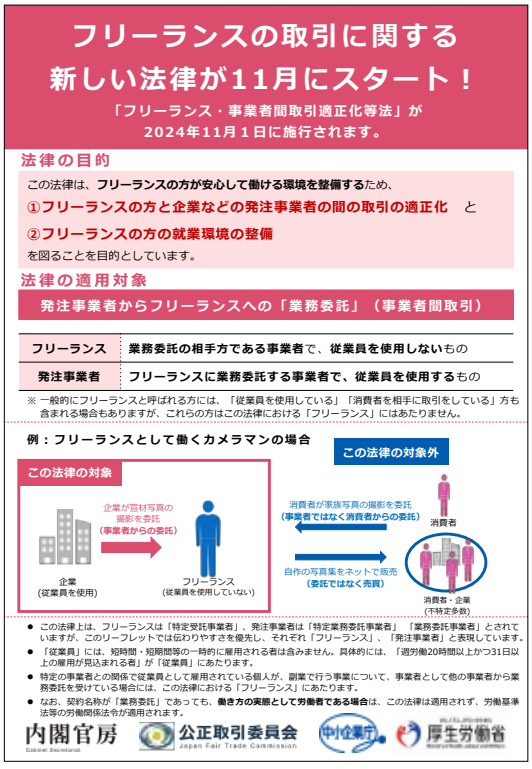
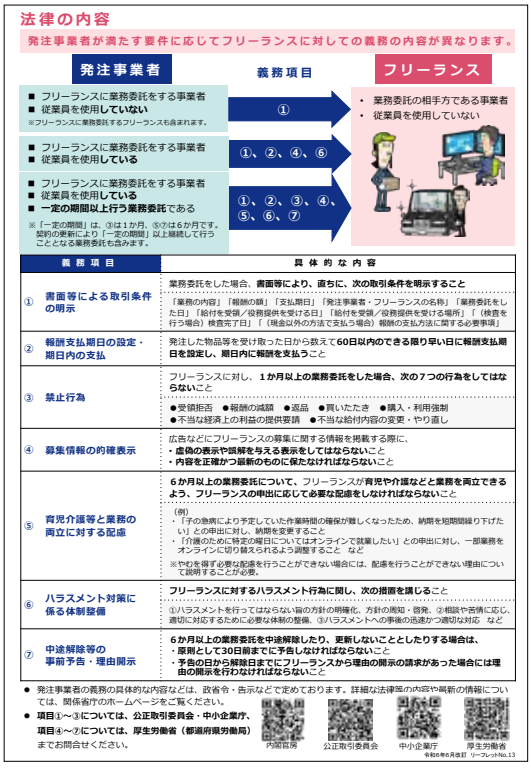
「緑地公園クリーンアップ」

八重山支部では、9月２１日(土)に全国労働衛生週間に向けた取り組みとして八重山支部安全衛生部会員を中心に「緑地公園クリーンアップ」を行い、約３０名が参加しました。

宮良八重山支部長からの「職場の仲間や家族で、健康保持増進と健康管理を意識しながらきれいにしましょう」との挨拶と渋谷八重山労働基準監督署長からの「クリーンアップは地域貢献の活動とともに、職場における健康づくりのイベントの1つであり、熱中症に気を付けて取組んでいただきたい」との挨拶の後、南ぬ浜緑地公園の周辺を歩きながら清掃し、ゴミ袋15袋と粗大ごみ等を回収しました。

「合同事業所パトロール」

八重山支部安全衛生部会は、10月3日(木)に全国労働衛生週間の取り組みの一環として、八重山労働基準監督署と合同で市内事業所のパトロールを実施しました。

出発式では、宮良八重山支部長からは「職場の良いところを探し、自社に取り入れていただきたい。」、また、渋谷八重山監督署長からは「八重山監督署管内における２０２３年の休業４日以上の死傷災害は72人で過去最多を記録した。今年も８月末までに４４件報告され、９月もかなり多くの報告が寄せられており、昨年を上回る可能性がある。災害防止対策の徹底が必要である。」旨の挨拶がありました。

今回は、(株)先島ガスと(株)八重島工業に対して合同パトロールを行い、職場の安全衛生管理体制、職員の健康管理状況、化学物質等の管理状況や作業環境等を点検しました。